

2. 地域で子どもを育てる住民の意識について

(1) 自治公民館を拠点とする地域住民の取り組み

【 事例4の特色 】

矢板市「心の教育推進事業」では、市内8カ所の自治公民館等を会場に、地域の大人・PTA役員・自治会役員・教師等が、子どもに関わる日常生活での問題、家庭教育のあり方、住みよい地域づくりなどについて話し合いの場を設けている。それをもとに、大人と子どもの交流会として「親子ハイキング、高齢者とのふれあい活動」、子どもの心を育てる活動として「地域の伝統行事の伝承事業」を実施している。これらのことにより、地域に住む多くの人々が子どもの教育に関心を深め、地域の子どものを自分たちの手で育てていこうとする気運が高まってきている。

《事例4》

事業名（市町村）	心の教育推進事業（矢板市）
事業主体（実施機関）	矢板市教育委員会生涯学習課
<p>【事業（施設）の概要及び特色】</p> <p>1. 目的 自治公民館等を会場に、地域の大人、PTA役員、自治会役員、教師等が集まり、子供の心の教育について話し合ったり、話し合いの結果に基づく活動を行う もので、地域に住むすべての人々が、教育について考え、実践することで地域の教育力を高め、子供の心を豊かにすることを目的とする。</p> <p>2. 概要及び特色 市内8つの地区で <ul style="list-style-type: none"> ・ 大人同士が子供の心の問題を語り合う活動 ・ 大人と子供の交流会 親子ハイキング、高齢者とのふれあい活動など ・ 子供の心を育てる諸活動 地域の夏祭り、地域の運動会、地域の伝統行事の伝承など 以上のような活動を行っている</p> <p>3. 取り組みによる効果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大人の話し合いをする場ができた。 ・ 地域の大人の考え方が、地域の行事を自分たちの手で実施しよう、そして地域の子供を自分たちの手で育てていこうと変化してきた。 ・ 地域の大人同士が顔見知りになり、まとまりができてきた。 </p> <p>4. 今後の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政主導でスタートするが、行政の手を放れた後の自主的活動にもっていくのが難しい。 ・ 進んでこの事業に取り組んでみようとする地区が少ない。 ・ 地区の区長さんが中心になって行っているが、区長さん以外のリーダーが育ってこない。 </p>	

参考《 地区「心の教育推進事業」内容例 》

● 内容例1

1	種 類 6/27	大人同士が子どもの問題等を語り合う活動 ①推進事業内容について市生涯学習課係長の説明を受ける。 ②心の教育について、事業の概要について、年間計画の立案
2	10月	①子ども達の社会生活上の問題点 (1) 学校生活 (2) 地域社会生活 (3) 家庭生活
3	種 類 12/1	大人と子どもの交流会 ①育成会主催によるもちつきとバザーの会 (1) もちの食べ方 (2) もちの加工の仕方 (3) 皆で食べる (4) バザー実施
4	種 類 8/28	心を育てる諸活動 ①針生不動尊縁日への参加 (1) 針生地区にある不動尊の由来 (2) 奥の細道の一部であることを教える (3) その他地区内の史跡もめぐる (4) 最後に公民館でバーベキューを楽しむ
5	7/28	①夏季育成会レクへの参加 育成会の年間行事の一つに親子で参加 して、親と子、社会人としての関係、他人との協力の心を育てる。

● 内容例2

1	種 類 9/28	大人同士が子どもの問題等を語り合う活動 ・家庭教育のあり方について ・地位の中での心の教育を如何にしたらよいか
2	種 類 11/3	大人と子どもの交流会 ・親子ハイキングを通しての心のふれあいを深める
3	種 類 2/8	心を育てる諸活動 ・ゲーム、肩もみ及び昼食会などを通して子どもと高齢者との心のふれあいを深める